

北野の風

岡崎市立北野小学校 平成 29 年度 学校通信 No.5

楽しく過ごすために！

北野小学校長 都築和夫

長い夏休みを終え、元気な子供たちの声が北野小学校に戻り、一か月が過ぎます。教室を回ると、夏休み気分も抜け、楽しく意欲的に学習に取り組んでいる子供たちの姿が見られます。

さて、私たち教師は、子供たちに幸せな人生を過ごしてくれることを願っています。そのために、授業、行事、係活動、部活動など様々な教育活動を通して、自分の人生を切り拓いていく力を身につけてほしいと考えています。そのためには次の三つが大切であると思います。

一つ目に、「考えること」です。人に言われたことや指示されたことをやっつけているだけでは楽しくありません。失敗することもあるかもしれませんが、自分が考えたり工夫したりすることが大切です。子供たちの成長のために、自分で考えて活動できる場面を作っていきたいです。

二つ目に、「自分を信じて、頑張ること」です。頑張れる子の目はキラキラしています。「どうせ自分なんか頑張ってもできない」「どうせ自分なんか聞いていても分からんし」などの言葉

を聞くことがあります。このような言葉を口にしなくて済むようにするために、まずは小さな成功体験を積むことが必要です。これが積み重なることで自信が付き、歯を食いしばって頑張らないといけないようなことから逃げずに挑戦できるようになります。

三つ目に、「様々な考え方をもち仲間と、折り合いをつけて協働してことに当たる力」です。グローバル化が叫ばれている現在では、国籍の違う人たちと一緒に活動する機会が増えていきます。生活や文化が違う者同士でも、目標達成のために折り合いをつけて力を合わせる必要があります。そのような力をつけるために、学級で協力して事に当たる経験が大切です。学級にも考え方が違ったり気の合わない子がいたりします。それでも目標達成に向けて力を合わせられることはとても大切です。十一月にある学芸会で、学級や学年で協力して最高の演技を見せてくれることを願っています。

北野小学校では、十月四日に「すべての子供が楽しく参加し、わかる喜びを実感できる授業」をテーマに研究発表会を行います。この研究は二十七年から取り組んできました。この研究で目指しているものは、右の三つのことです。

10月 11月 行事予定

【十月】

- 二日月 五時間授業
- 三日火 五時間授業
- 四日水 研究発表会・弁当持ち
- 五日木 五時間授業
- 八日日 市民体育祭
- 十三日金 理科・技術家庭科作品展
- 十六日金 学校自由参観日
- 二十日金 六年生修学旅行説明会
- 二十一日土 おかざきつ子展(二十一日)
- 二十五日水 図画工作科指導員訪問
- 五時間授業

【十一月】

- 五日日 学区防災訓練
- 六日日 代休
- 九日木 六年修学旅行(十日)
- 十四日火 朝の通学団会
- 十七日金 校内学芸会
- 二十二日水 PTA文化教室
- 二十三日木 学芸会
- 二十四日金 代休
- 二十八日火 駆け足開始(～十一日)
- 三十日木 英語活動指導員訪問

夏休みのはじめに、岡崎市内の小学校が集まって、球技大会・水泳大会が開催されました。北野っ子は、日ごろの練習の成果を出し切るべく、全力でプレーする姿が見られました。それぞれの思い出の夏を紹介します。



男子バレー部

仲間と頑張ったバレーボール

六年二組 長谷川 脩士

一月にあった新人戦では、二回戦敗退という悔しい結果に終わりました。だからこそ、夏の大会では「優勝したい」という気持ちを胸に、頑張ってきました。

夏の大会当日、対戦相手は大門小でした。先生に言われた、「絶対下を向いたらだめだよ。チームの雰囲気落ち込むから、下を向いたらだめ」という言葉を思い出し、常に前を向いて戦いました。そして、キャプテンとしてチームの仲間に積極的に声をかけるように心がけ、最後まで一生懸命ボールをつなぎました。しかし、残念ながら勝つことはできず、僕たちは部活動を引退しました。

これまで一緒に練習してきた仲間、今まで教えてくれた先生、先輩方、最後の瞬間まで応援してくれた家族に本当に感謝しています。そして、今の四・五年生にも、仲間を大切にして頑張ってください。



女子バレー部

心を一つにした部活

六年二組 横山 みのり

「絶対、勝つぞ。」というかけ声とともに、私たち、女子バレー部の夏が始まりました。たくさんの方の応援のおかげで、夏の大会はいいスタートができました。

練習で、一番頑張ったサーブカットは、少しミスをしたけれど、今までで一番よかったです。最初は、きんちょうしていて、一セット目をとられてしまったけど、二セット目は、どうにかとることができました。むかえた三セット目は、一、二セット目よりも、早く決着がついてしまうので、プレッシャーもありました。今まで支え合ってきた仲間とともに、心を一つし、リードしましたが、結果は初戦敗退となってしまいました。悔しくて涙が止まりませんでした。

これまでお世話になった先生方、応援



援して下さった方にはとても感謝しています。キャプテンとして、今までやれたこと、仲間とやれたことは、一生の思い出です。くやしい結果でしたが、三年間、楽しかったです。



男子バスケット部

くやしかった夏の大会

六年一組 鳥居 咲治

四年生から始まった部活が、長かったようであつという間に終わってしまいました。

思い返せばいろいろなことがありました。特に思い出に残ったのは、最後の夏の大会です。順調に勝ち進めば、三回戦目で矢作北小学校と当たることになりました。矢北小との練習試合で



は、毎回二十点差以上で負けていました。僕たちは矢北小に勝てるように練習してきました。

一、二回戦は、順調に勝ち進むことができました。三回戦の矢北戦は、ハーフタイムまで、僕たちが少しリードする展開でした。しかし、結果は、九点差で負けてしまいました。僕は、いい試合ができたのは、うれしかったけれど、負けてしまったのはとても悔しかったです。

五年生には、僕たちみたいな悔しい思いをしてほしくないので、練習を真剣にやって頑張つてほしいです。

女子バスケット部

大好きなバスケット部を引退して

六年二組 成瀬 和花

春の大会で三位入賞を果たし、夏は優勝を目指してがんばってきたのに、私たちは二回戦で負けてしまいました。最後の大会がくやし涙で終わってしまい、とても悔いが残っています。

毎日
当たり
前のよ
うに体
育館に



行き、走り、ボールを追いかけ、キャプテンとして、声を出してみんなを助けまわりました。でも、バスケット部が終わって、その当たり前のことがなくなってしまう、とてもさみしくなりました。バスケットからはなれたくないので、時々部活に行つて、下級生に教えています。

毎日熱心に教えてくれ、延長練習をしてくれたり、試合を組んでくれたりした先生、送り迎えをしてくれた家の人、一緒にがんばった仲間たち、応援してくれた下級生、大好きなバスケットボールを、思いっきりできたことに感謝しています。

ソフトボール部

仲間とがんばった三年間

六年一組 中永 雅蘭

僕はこれまでソフト部のキャプテンとして、みんなを引っ張ってきました。キャプテンはいろいろな仕事がありました。試合前の先攻後攻を決めるジャンケン、試合の時の声出しなど、意外と大変でした。点を取られてチームが苦しんでいるときは、みんなを励ました。たまにキャプテンをしていて、ちよつとイライラしたこともあったけ

れど、そんなときはみんなで話し合つて解決しました。

夏の大会は、六名小学校と戦い

ました。最初、点を取られてしまったけれど、チームで力を合わせて取り返しました。とても長い試合でした。七回が終わっても同点だったので、延長戦になりました。タイブレークという特別ルールで八回をむかえました。そこで僕たちは四点取ることができました。しかし、その裏に五点を取られ、八対九で負けてしまいました。とても悔しかったです。

今の四・五年生は、来年絶対に優勝してほしいと思います。そして、今まで一緒にがんばってきた仲間に、「ありがとう」を伝えたいと思います。

水泳部

一生けん命泳いだ夏の大会

六年一組 杉下 珠凜

私は、水泳部のキャプテンとして大会前までチームをまとめたり、一生けん



ん命泳いだりと、がんばってきました。大会で、私の出る種目は三つありました。一つ目は、四〇〇メートルメドレーリレーです。メドレーリレーには、平泳ぎの選手として出ました。私は、泳いでいる間に、一人にぬかされてしまいました。けれど、次の五年生の子ががんばってくれたので、三位でゴールすることができました。初めて、賞状がもらえたのでうれしかったです。

二つ目は、個人種目の平泳ぎ一〇〇メートルです。どの子も速くて、はなさないようについでいこうとがんばって泳ぎました。結果は、四位でした。去年も四位だったので、とてもうれしかったですけれど、ベストタイムが出たのでよかったです。三つ目は四〇〇メートルフリーリレーです。入賞はできなかったけれど、みんなががんばれたのでよかったです。

女子は北ブロックで総合五位をとることができました。六位以内に入れたのもうれしかったです。



表彰の記録

◆岡崎市小学校水泳大会 北ブロック

□六年女子一〇〇m自由形

第二位 安藤 叶彩

タイム 一分七秒三

□女子二〇〇m

メドレーリレー

第三位

六年 安藤 叶彩

六年 杉下 珠凜

五年 柴田 はな

五年 関口 優花

タイム 二分四〇秒九

◆岡崎市民バスケットボール

選手権大会

□小学校女子の部

女子バスケットボール部

第三位



音楽部

自分のベストを

六年二組 新 麻鈴

私は、九月十六日にあった敬老会で、自分達の最高の演奏ができるように仲間と一緒に一生けん命努力しました。その敬老会は、新しく迎えた四年生を合わせて四十人全員で演奏する初めての舞台で、私はその本番で自分のベストの力を発揮しようと思っていました。

基礎練習では、いつもより音量を上げ、一音一音とても丁寧に吹いて、呼吸の仕方とも考えながら吹きました。曲を通す時も、その時その時がいつも本番だと思つて指揮や音のすべてに集中し、いつも自分のベストを發揮できるように心がけていました。自分のセリフも、友達に手伝ってもらつて一生けん命練習しました。そして迎えた本番。私は自分のベストを出せるように、そして来



て下さったおじ

いさんやおばあ

さん方に感謝の

気持ちを伝えよ

うと精一杯演奏

しました。そして

演奏の後半の六

年生のそれぞれ

のソロも大成功

し、大きな拍手を

もらうことがで

きました。自分の

力が十分發揮で

き、最高の演奏が

できてよかったです。

小学校陸上

最後の陸上

六年一組 成瀬 葵

私は、五年生の時から陸上部に入り、練習してきました。去年は一〇〇m走だったけれど、今年は一〇〇mハードルとリレーの練習をしました。八〇mハードルの練習は、最初は苦しかったけど、だんだん練習に慣れてきて、一五秒台を出せるようになりました。自己ベストの一五秒五二が出た時は、とても嬉しかったです。また、リレーで私



は第一走者に選ばれました。スタートが苦手だったので、他のメンバーに迷惑をかけてはいけないと思ひ、家の前でもスタートの練習をしました。

そしてむかえた大会の日。私は早起きをしました。しかし、大会は中止になったとお母さんに聞きました。楽しみにしていたのに、すごくショックでした。

今の五年生には、今年の六年生の分までがんばってもらいたいです。

大会に向けた練習

六年二組 伊藤 由哉

僕は、陸上部で八〇mハードルと四〇〇mリレーに出ることになっていました。ハードルでは、一四秒台を目指して必死に練習しました。ずっと目標の記録を出せずにいたので、大会前日の最後の練習では、悔いの残らないように一つ一つ丁寧にこなしました。少し期待がふくらみ、明日の大会が楽しみになっていました。

しかし、台風の影響で陸上大会が中止になってしまいました。一生懸命練習してきた分、とても残念でした。

でも、陸上部に入って、体力や走力、技術も上がったので、これからいろいろなスポーツに活かしていきたいです。